

講義コード		科目区分	基礎教育科目
(フリガナ)	チイキブンカ I ①	(フリガナ)	サルワタリ トキ
授業科目名	地域文化 I ①	担当教員名	猿渡 土貴
英文授業科目名	Region and Culture I		
基準年次(開講期)	1年(前期)	履修形態	選択
曜日/時限/講義室	火1限/浅草		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	年中行事、暦、ハレ・ケ・ケガレ、盆、正月、通過儀礼、産育、一人前、歳祝い、葬送など。		
授業概要・目的	"新学期は桜の満開時期と重なっている。昨今は、日本の「お花見」に関心を寄せる海外旅行者も多いという。このように、日本人の生活は、季節の移り変わりと密接にかかわっているのだ。本講義では、一日、一年、一生といった「時間」をキーワードに、日本人の暮らしと、その変化について、身近なトピックスを題材に民俗学の立場からアプローチしていく。		
到達度評価の評価項目	出席と授業への積極性を重視する。欠席が多い場合、試験を放棄した場合、授業態度が悪い場合は、成績を評価しないので注意すること。		
授業計画			
第1回	ガイダンス 生活のリズム		
第2回	昼と夜		
第3回	暦と年中行事		
第4回	大正月と小正月		
第5回	春の行事		
第6回	夏の行事		
第7回	盆の行事		
第8回	秋の行事		
第9回	冬の行事		
第10回	いのちを育む		
第11回	一人前になる		
第12回	老いと病		
第13回	死と葬送		
第14回	まとめ		
第15回	まとめ②		
教科書・参考書等	毎回、レジュメを配布する。		
授業で使用する機器等			
予習・復習へのアドバイス	日本語で行う授業なので、より高い日本語力を習得する努力をしてほしい。また、新聞・雑誌・テレビの紀行番組などをみたり、電車やバスでの移動の際に周囲を観察するなど、問題意識を持って自ら情報を収集してもらいたい。		
履修上の注意・受講条件等	出席と授業への積極性を重視する。欠席が多い場合、試験を放棄した場合、授業態度が悪い場合は、成績を評価しないので注意すること。		
成績評価の基準等	授業態度 50%、期末テスト 50%		
メッセージ	授業は講師とみなさんで作り上げていくものだ。受講マナーを守って、より積極的な授業への参加を期待する。また、授業内で話題とした内容を、実際の生活の中で見つけて、理解を深める努力をしてほしい。		
オフィスアワー			
その他	自文化と比較する視点を持ちながら、日本人の生活文化についての造詣を深めてもらいたい。		